

コロナウイルス関連 公開情報取りまとめ
～2020年5月3日(日) 17時現在～

在サンパウロ日本国総領事館

1 サンパウロ州

4月30日(木)～5月3日(日)

- 3日(日) 15時現在、州内の感染者数は前日比598人増(2%)の3万1772人，うちサンパウロ市が1万9822人，オザスコ市が914人，グアルーリョス市が833人と続く。死者数は同41人増(2%)の2627人で，うちサンパウロ市が1673人。全体の致死率は8.3%。感染が確認されたのは州内645市のうち332市(1か月前の4月4日時点は87市)，死者は153市(同25市)，入院感染患者数は約9100人，州内ICUの占有率は2日(土)時点で67%，サンパウロ大都市圏内は同87.1%と増加傾向が続く。60歳未満の死者の割合も1か月前の14%から26%に拡大。
- 3日(日) 18時半頃，サンパウロ州政府はサンパウロ市イビラプエラ公園近くの競技場内に設置した市内3か所目の仮設病院(全268床)の入院感染患者数が1日(金)の稼働開始から既に48人に達し，数時間以内に更に14人が入院する見込みと発表。患者は同市内のほか、バルエリ市，コチア市等のサンパウロ大都市圏からも搬送されている。総勢800人の医療従事者(医師213人等)が対応。
- 3日(日)，サンパウロ州政府による人権保護プログラム「CIC (Centro de Integração da Cidadania Oeste)」は，外出自粛措置期間中に家庭内暴力に遭っている女性を支援すべく，Whatsappグループを通じた専用相談窓口「Elas por Elas」を設置していると発表。精神科医，社会福祉士，弁護士，軍警等が協力。
- 2日(土)，サンパウロ州政府は，コロナウイルス感染患者を最前線に対応している医療従事者等を称えるべく，軍警や消防等が計40台の車列をつくり，サンパウロ市内のクリニカス病院やエミリオ・リバス病院，アドルフォ・ルツ研究所等の前で音を立てない「連帯の抱擁」と題した運動を実施したと発表。
- 30日(木)，サンパウロ州政府は中国から6300万リアルで購入したN-95マスク1800万のうち，最初の700万枚超が同日午前サンパウロ市内に到着したと発表。5月前半に第2便が到着予定。
- 30日(木)，サンパウロ州政府はサンパウロ市南部の貧困地区であるパラゾーポリスの州立学校2校に加え，新たに同市南部ジャルジン・アンジェラ地区の州立学校(Luis Magalhães)を，感染者を自宅から隔離する一時的な宿舎として活用すると発表。居住地が密集している中での感染拡大を防ぐのが目的。
- 30日(木)のサンパウロ州内社会的隔離実施率は46%，1日(金)は56%，2日(土)は53%。

2 マット・グロッソ州

5月3日(日)

- 3日(日) 17時現在，州内の感染者数は前日比4人増の337人，うち州都クイアバ市が144人，ロンドノーポリス市が50人，シノピ市が20人と続く。入院患者数は22人。死者数は2日(土)に新たに12名(63歳男性，クイアバ市)が確認された。州内の感染患者向けICU病床の空きは98床，一般病床は400床。

3 マット・グロッソ・ド・スル州

5月3日(日)

- 3日(日) 午前11時現在，州内の感染者数は前日比6人増の272人，うち州都カンポ・グランデ市が140人。死者数は3日(日)に新たに10人目(74歳男性，カンポ・グランデ市)が確認された。同日までにカンポ・グランデ市で実施されたドライブスルー形式のコロナウイルス感染検査では，1118人中28人が，ドウラードス市では41人中1人が，トレス・ラゴアス市では38人中2人が陽性を示した。